

## 1 基本説明

- ・ドア信号検出ユニット二は、ES-89シリーズのオプション部品です。
- ・この部品は、ドア開閉信号が、各ドアごとに分かれている車種や、開閉信号電圧が 12Vに満たない車種でドアの開閉を検出する場合に必要です。

特にセキュリティ機能付きのエンジンスタートでセキュリティ機能を使用する場合に、バックドア等の開閉信号がその他のドアと別になっている車種は、ドア信号検出ユニットを使用しないとすべてのドア開閉を検出できません。

## 2 梱包内容

- ・ドア信号検出ユニット…………… 1
- ・インシュロックタイ…………… 7
- ・エレクトロタップ(ピンク)……… 6
- ・エレクトロタップ(赤)…………… 1
- ・取付説明書(本書)…………… 1

## 3 取付方法

### 準備

- ・エンジンスタート本体と専用ハーネスは、あらかじめ車両側に取り付け(接続作業)しておいてください。

ドア信号検出ユニットの(白/黒)配線を車種別取付資料で指定された各ドア信号線にエレクトロタップ(ピンク)で接続します。(ドア信号は5ヶ所まで接続できますが、使用しない配線は絶縁処理をしてください。)

ドア信号検出ユニットの紫色配線とエンジンスタート(CN2ハーネス)の紫色配線を接続します。

旧モデル(シリアルナンバー「00」,「05」から始まるES-89 Light含む)に接続する場合は、ドア検出ユニットの赤色線を専用ハーネスの黄色線(12V)にエレクトロタップ(赤)で接続してください。

ドア信号検出ユニット及び配線を付属のインシュロックタイで固定します。



**警告** 配線ケーブルは車両の可動部に触れたり、挟み込まれたり、垂れ下がらないようにインシュロックタイ等で結束処理をしてください。場合によっては断線、ショートが起こり、受信機または車両のシステムを破損したり、アクセル、ブレーキが正常に操作できなくなったり、車両火災を起こす危険があります。

